

歳出科目（P284～P285）	8款7項2目	住宅整備費
-----------------	--------	-------

単位：千円

事業名	本年度	前年度	比較
住宅リフォーム促進事業	102,101	56,779	45,322

主な財源		主な経費	
一般財源	102,101	報酬	1,319
		職員手当等	143
		共済費	253
		役員費	285
		負担金補助及び交付金	100,000

市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図るため、住宅リフォーム工事に要する経費の一部を補助するもの

【目的】

住宅リフォーム工事を支援し、コロナ禍により落ち込んだ市内経済の活性化と市民の居住環境の向上を図る。

【3年度目標】

広報上越や市ホームページへの掲載等により、拡充した制度の活用に向け周知を図るほか、適切な補助事業の執行に努める。

【実施内容】

[充]・住宅リフォーム促進事業

受付期間・ 交付決定等	受付期間：【前期】令和3年4月中旬～5月中旬（予定） 【後期】令和3年9月中旬～10月中旬（予定） ※申請額の総額が補助額を超過した場合は抽選とする。
事業費	1億円（前期7,500万円、後期2,500万円）
件数	1,000件（前期750件、後期250件）
補助率	対象工事費の20%（消費税込み100千円以上の工事が対象）
補助額	2万円～15万円（限度額）
補助対象者	<ul style="list-style-type: none"> ・上越市に居住している人 （空き家をリフォームして転居する場合も対象） ・市税の滞納がない人 ・補助対象住宅に住宅用火災警報器を設置している人 ほか
補助対象住宅	<ul style="list-style-type: none"> ・補助対象者が所有し、かつ居住している市内の住宅 ・定住を目的に取得した個人所有の市内にある空き住宅
補助対象工事	<ul style="list-style-type: none"> ・住宅の増築、一部改築、模様替え等のリフォーム工事

施工業者	市内に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者 (ただし、市外に本社を有する法人又は住所を有する個人事業者が建築した住宅をリフォームする場合は、当該事業者も可能とする。)
受付場所	建築住宅課及び各総合事務所
周知方法	・広報上越や市ホームページへの掲載、コミュニティFM放送の活用 ・新潟県建築組合連合会上越南支部及び北支部や各商工会等へのパンフレットの配置

・主な補助対象工事一覧(例)

(○：対象、△：条件あり)

リフォーム内容		区分	特記事項
外装工事	屋根の葺替・塗装、外壁の張替・塗装	○	
	サッシ・シャッターの取付・交換	○	
	ベランダ・風除室・ウッドデッキの設置・改修	△	
内装工事	床板・内壁・天井の改修、襖の張替、畳の入替・表替	○	
	玄関・廊下の拡幅、手すりの取付	△	※
	浴室・便所の改良、床の段差解消・滑り止め工事	△	※
設備工事	照明設備・システムキッチン・給湯器の設置・交換	○	
	下水道等接続工事	△	※
	エネファーム・エコジョーズの設置・交換	△	※
その他	住宅用附属家(物置・車庫)の改修	△	
	増築・一部改築(住宅・住宅用附属家)	△	
	塀・門の造り替え、道路から玄関までのスロープや手すりの設置、舗装の新設・改修	△	

※市が実施する他の補助制度を利用する場合、その補助対象工事を除く工事について対象とする。

・令和2年度事業との比較

項目	令和2年度	令和3年度
事業規模	5,500万円	1億円
補助上限額	10万円	15万円
補助対象工事費	20万円以上	10万円以上
補助回数制限	(同一所有者の同一建物) 1回限り	既交付者等も申請可 (1回/年)
募集期間	春1回	春・秋の2回

所管委員会	農政建設常任委員会
関係案件	議案第7号
提出課	生活排水対策課・下水道建設課

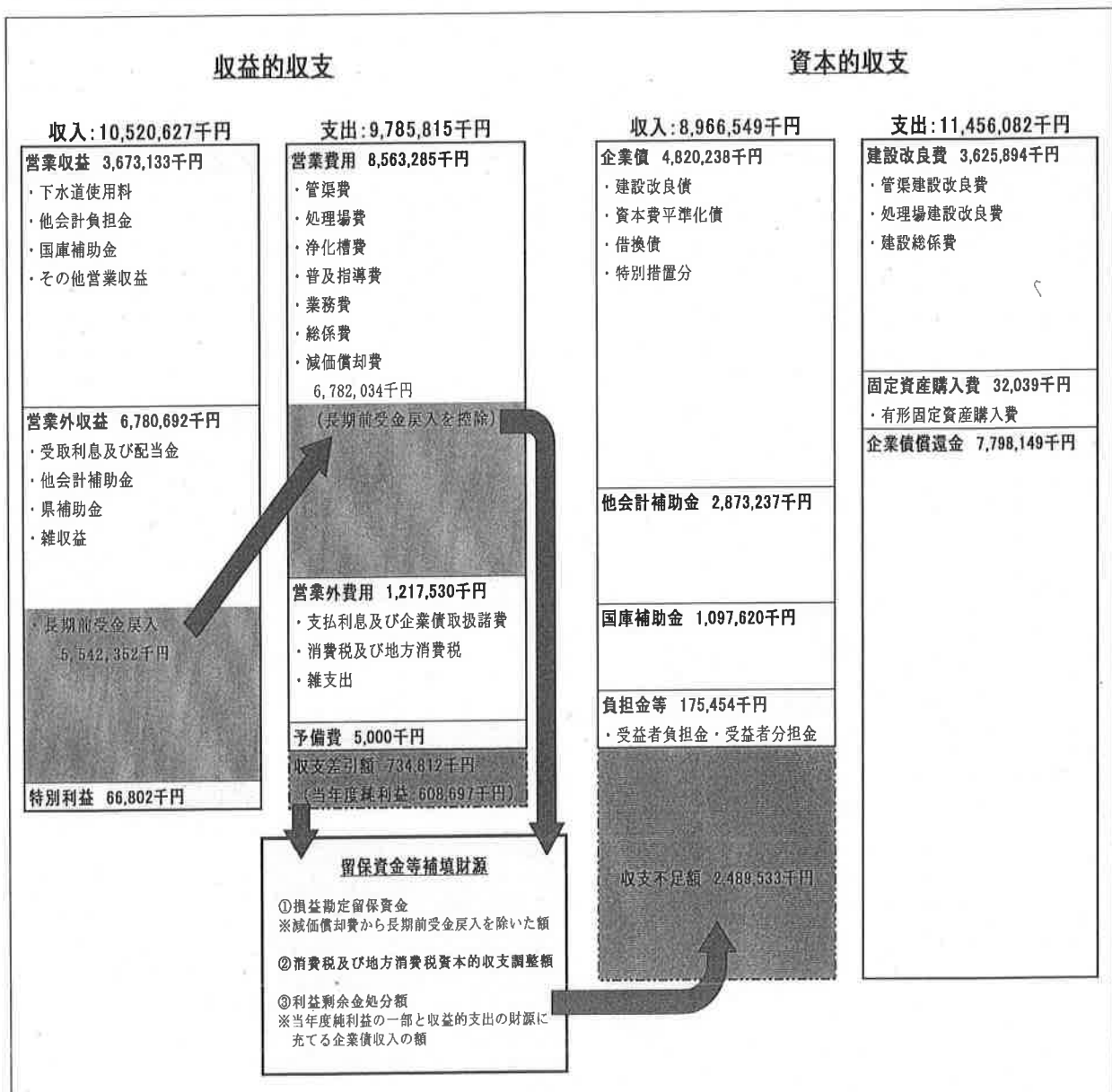
令和3年度上越市下水道事業会計予算の概要

公営企業会計として、経営基盤の強化と財政マネジメントの向上を図るとともに、下水道事業経営戦略に基づく持続可能な事業経営の推進を図るもの

1 主な取組内容

- (1) 汚水管渠の整備及び処理場の長寿命化対策を進めるとともに、雨水管理総合計画に基づく雨水管渠の整備を着実に進める。
- (2) 下水道施設を適切に維持管理し、計画的に改築等を実施する。
- (3) 安定した下水道経営のため、接続率向上に取り組む。

2 令和3年度予算の状況



3 予算の概要

(1) 収益的収支の状況

収入

(単位：千円)

予算科目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額
下水道事業収益 ①	10,647,670	10,520,627	△127,043
営業収益	3,593,485	3,673,133	79,648
下水道使用料	3,438,694	3,485,735	47,041
他会計負担金	129,571	161,359	31,788
国庫補助金	18,082	19,003	921
その他営業収益	7,138	7,036	△102
営業外収益	6,911,389	6,780,692	△130,697
受取利息及び配当金	6	6	0
他会計補助金	1,299,208	1,231,344	△67,864
県補助金	3,376	2,670	△706
長期前受金戻入	5,593,996	5,542,352	△51,644
消費税及び地方消費税還付金	10,523	0	△10,523
雑収益	4,280	4,320	40
特別利益	142,796	66,802	△75,994
その他特別利益	142,796	66,802	△75,994

支出

(単位：千円)

予算科目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額
下水道事業費用 ②	9,783,443	9,785,815	2,372
営業費用	8,437,993	8,563,285	125,292
管渠費	354,405	344,606	△9,799
処理場費	1,172,322	1,176,167	3,845
浄化槽費	6,885	7,159	274
普及指導費	15,730	18,321	2,591
業務費	109,043	116,115	7,072
総係費	98,780	118,883	20,103
減価償却費	6,680,828	6,782,034	101,206
営業外費用	1,329,409	1,217,530	△111,879
支払利息及び企業債取扱諸費	1,279,540	1,171,349	△108,191
消費税及び地方消費税	49,769	46,081	△3,688
雑支出	100	100	0
特別損失	11,041	0	△11,041
固定資産売却損	177	0	△177
その他特別損失	10,864	0	△10,864
予備費	5,000	5,000	0
予備費	5,000	5,000	0

(単位：千円)

収支差引額 (①－②)	864,227	734,812	△129,415
(当年度純利益)	(734,842)	(608,697)	(△126,145)

(2) 資本的収支の状況

収入

(単位：千円)

予算科目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額
下水道事業資本的収入 ①	10,398,715	8,966,549	△1,432,166
企業債	5,999,881	4,820,238	△1,179,643
建設改良債	3,009,100	2,337,700	△671,400
資本費平準化債	1,652,300	1,700,500	48,200
借換債	1,167,681	617,938	△549,743
特別措置分	170,800	164,100	△6,700
他会計補助金	2,839,337	2,873,237	33,900
他会計補助金	2,839,337	2,873,237	33,900
国庫補助金	1,277,346	1,097,620	△179,726
国庫補助金	1,277,346	1,097,620	△179,726
県補助金	89,800	0	△89,800
県補助金	89,800	0	△89,800
負担金等	192,304	175,454	△16,850
受益者負担金	182,786	166,740	△16,046
受益者分担金	9,518	8,714	△804
固定資産売却代金	47	0	△47
固定資産売却代金	47	0	△47

支出

(単位：千円)

予算科目	令和2年度 予算額	令和3年度 予算額	増減額
下水道事業資本的支出 ②	12,812,288	11,456,082	△1,356,206
建設改良費	4,675,583	3,625,894	△1,049,689
管渠建設改良費	3,627,025	3,185,228	△441,797
処理場建設改良費	759,604	266,911	△492,693
建設総係費	288,954	173,755	△115,199
固定資産購入費	6,323	32,039	25,716
有形固定資産購入費	6,323	32,039	25,716
企業債償還金	8,130,382	7,798,149	△332,233
企業債償還金	8,130,382	7,798,149	△332,233

(単位：千円)

収支不足額 (①-②)	△2,413,573	△2,489,533	75,960
収支不足額を補填する財源の内訳			
・当年度分損益勘定留保資金	1,086,832	1,239,682	152,850
・当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額	118,819	126,115	7,296
・当年度利益剰余金処分類	1,207,922	1,123,736	△84,186

4 主な支出科目と旧予算事業名との関連性

以下の表は、下水道事業会計における主な支出科目に対し、公営企業会計移行前の旧特別会計における予算事業との関連性を示したものである。

下水道事業会計			旧特別会計	旧予算事業
款	項	目		
下水道事業費用	営業費用	管渠費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道総務費職員人件費 ・管渠維持管理費 ・雨水管理費
			農業集落排水事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水総務費職員人件費 ・排水処理施設管理費
		処理場費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道総務費職員人件費 ・下水道センター運転管理費
			農業集落排水事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・農業集落排水総務費職員人件費 ・排水処理施設管理費
		浄化槽費	浄化槽整備推進事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・浄化槽施設管理費
		普及指導費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・排水設備設置促進事業
			農業集落排水事業特別会計	
業務費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・賦課徴収費 		
	農業集落排水事業特別会計			
下水道事業資本的支出	建設改良費	管渠建設改良費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・管渠維持管理費 ・公共下水道汚水整備事業 ・公共下水道雨水整備事業 ・特定環境保全公共下水道汚水整備事業 ・特定環境保全公共下水道汚水連携事業（管渠）
			農業集落排水事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・排水処理施設管理費
		処理場建設改良費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・下水道センター運転管理費 ・下水道センター機能高度化事業 ・浄化センター機能高度化事業 ・公共下水道汚水連携事業（処理場） ・特定環境保全公共下水道汚水連携事業（処理場）
			農業集落排水事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・排水処理施設管理費
有形固定資産購入費	下水道事業特別会計	<ul style="list-style-type: none"> ・公共下水道雨水整備事業 ・賦課徴収費 ・下水道センター運転管理費 ・管渠維持管理費 		

5 公共下水道事業の概要

		上越市 全体 ①+②	公共下水道事業				
			上越	柿崎	大潟	頸城	計 ①
事業期間	年度		S54年度～	H6年度～	H14年度～	H12年度～	
全体計画区域	R3年度末見込み 面積 (ha) A	※1 5,404.0	3,975.8	297.3	316.6	234.0	4,823.7
	R3年度末見込み 人口 (人) B	146,416	113,483	6,689	8,495	5,494	134,161
事業計画区域	R3年度末見込み 面積 (ha)	4,628.9	3,349.1	257.5	246.0	196.0	4,048.6
整備区域	R2年度末見込み 整備済面積 (ha)	3,808.1	2,589.7	247.4	198.5	196.0	3,231.6
	R3年度末見込み 整備済面積 (ha) C	※2 3,842.4	2,615.4	252.1	202.4	196.0	3,265.9
	R2年度末見込み 供用済面積 (ha)	3,808.1	2,589.7	247.4	198.5	196.0	3,231.6
	R3年度末見込み 供用済面積 (ha)	3,842.4	2,615.4	252.1	202.4	196.0	3,265.9
	R2年度末見込み 供用人口 (人) D	119,249	89,292	6,017	6,597	4,848	106,754
	R3年度末見込み 供用人口 (人) E	119,690	89,899	6,005	6,699	4,832	107,435
行政人口 (人)	R2年度末見込み F	※3 189,027	128,878	9,078	9,307	9,373	156,636
	R3年度末見込み G	※4 187,604	128,479	8,891	9,269	9,342	155,981
人口普及率 (%)	R2年度末見込み H (D/F)	63.1	69.3	66.3	70.9	51.7	68.2
	R3年度末見込み I (E/G)	63.8	70.0	67.5	72.3	51.7	68.9
進捗率 (%)	R3年度末見込み 面積ベース J (C/A)	71.1	65.8	84.8	63.9	83.8	67.7
	R3年度末見込み 人口ベース K (E/B)	81.7	79.2	89.8	78.9	88.0	80.1
接続人口 (人)	R2年度末見込み L	114,153	88,753	5,060	4,438	3,899	102,150
接続率 (%)	R2年度末見込み M (L/D)	95.7	99.4	84.1	67.3	80.4	95.7

※1、※2 汚水連携事業による拡大分を含まない。

※3、※4 全市の行政人口（推計値）

6 特定環境保全公共下水道事業の概要

		特定環境保全公共下水道事業					計 ②
		浦川原	中郷	板倉	名立		
事業期間	年度	H9年度～ H27年度	H8年度～ H21年度	H6年度～ H21年度	H3年度～ H12年度		
全体計画区域	R3年度末見込み面積 (ha) A	111.1	152.0	260.2	57.0		580.3
	R3年度末見込み人口 (人) B	2,441	2,816	5,599	1,399		12,255
事業計画区域	R3年度末見込み面積 (ha)	111.1	152.0	260.2	57.0		580.3
整備区域	R2年度末見込み整備済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5
	R3年度末見込み整備済面積 (ha) C	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5
	R2年度末見込み供用済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5
	R3年度末見込み供用済面積 (ha)	109.1	152.0	258.4	57.0		576.5
	R2年度末見込み供用人口 (人) D	2,475	2,888	5,701	1,431		12,495
	R3年度末見込み供用人口 (人) E	2,441	2,816	5,599	1,399		12,255
行政人口 (人)	R2年度末見込み F	3,159	3,484	6,448	2,406		15,497
	R3年度末見込み G	3,099	3,397	6,333	2,352		15,181
人口普及率 (%)	R2年度末見込み H (D/F)	78.3	82.9	88.4	59.5		80.6
	R3年度末見込み I (E/G)	78.8	82.9	88.4	59.5		80.7
進捗率 (%)	R3年度末見込み面積ベース J (C/A)	98.2	100.0	99.3	100.0		99.3
	R3年度末見込み人口ベース K (E/B)	100.0	100.0	100.0	100.0		100.0
接続人口 (人)	R2年度末見込み L	2,212	2,812	5,552	1,427		12,003
接続率 (%)	R2年度末見込み M (L/D)	89.4	97.4	97.4	99.7		96.1

7 農業集落排水事業の概要

		合併前 上越市	安塚区	牧区	柿崎区	大潟区	頸城区	吉川区
事業期間	年度	H5年度～ H19年度	H3年度～ H16年度	H15年度～ H19年度	H4年度～ H7年度	S54年度～ H6年度	H4年度～ H13年度	S58年度～ H13年度
整備区域	面積 (ha)	972.1	227.5	72.0	51.0	47.0	335.0	377.1
	排水処理施設 (箇所)	12	2	1	1	5	4	8
	R2年度末 見込み人口 (人) A	11,015	1,434	835	519	773	3,722	3,192
行政人口 (人)	R2年度末 見込み B	128,878	2,135	1,676	9,078	9,307	9,373	3,827
人口普及率 (%)	R2年度末 見込み C (A/B)	8.5	67.2	49.8	5.7	8.3	39.7	83.4
接続人口 (人)	R2年度末 見込み D	10,241	1,293	577	515	722	3,628	3,115
接続率 (%)	R2年度末 見込み E (D/A)	93.0	90.2	69.1	99.2	93.4	97.5	97.6

		中郷区	板倉区	清里区	三和区	名立区	計
事業期間	年度	H9年度～ H14年度	H9年度～ H12年度	H元年度～ H12年度	H元年度～ H15年度	H7年度～ H14年度	
整備区域	面積 (ha)	63.0	9.0	189.6	360.3	251.0	2,954.6
	排水処理施設 (箇所)	1	1	4	7	2	48
	R2年度末 見込み人口 (人) A	578	94	2,463	5,354	846	30,825
行政人口 (人)	R2年度末 見込み B	3,484	6,448	2,533	5,362	2,406	※ 189,027
人口普及率 (%)	R2年度末 見込み C (A/B)	16.6	1.5	97.2	99.9	35.2	16.3
接続人口 (人)	R2年度末 見込み D	578	94	2,430	5,118	719	29,030
接続率 (%)	R2年度末 見込み E (D/A)	100.0	100.0	98.7	95.6	85.0	94.2

※ 全市の行政人口 (推計値)

提出課	生活排水対策課
-----	---------

支出科目 (P549)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
管渠費	344,606	354,405	△9,799

経 費 内 訳					
給料	12,329	備用品費	155	修繕費	76,135
手当	6,954	燃料費	270	材料費	2,828
賞与引当金繰入額	1,461	光熱水費	43,996	負担金	310
報酬	46	通信運搬費	13,765	保険料	590
法定福利費	2,837	委託料	168,441	公課費	45
法定福利費引当金繰入額	1,385	手数料	12		
旅費	4	使用料及び賃借料	13,043		

汚水を適切に排除するため、管路施設の機能を維持し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、生活環境の保全及び内水被害の軽減に努め、市民生活の安全・安心を確保するもの

【目的】

管路施設の適切な維持管理に努めるほか、老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施するとともに、雨水幹線の排水機能を維持し、豪雨時における内水被害の軽減を図る。

【3年度目標】

- ・道路陥没等の事故を未然に防ぐため、管渠調査を実施し、老朽化や漏水の状況を把握することにより、管路施設の適切な維持管理を行う。
- ・下水道台帳の更新とデジタル化を進め、維持管理の効率化と迅速な現場対応を行う。

【実施内容】

○公共下水道（污水）及び特定環境保全公共下水道	
・光熱水費（マンホールポンプ電気料金）	20,991
・マンホールポンプ維持管理業務委託	37,802
・管渠調査業務委託	35,552
・その他下水道台帳作成業務委託等	18,329
・修繕費（管渠等修繕）	40,246
○公共下水道（雨水）	
・光熱水費（水位計、排水ポンプ場電気料金等）	615
・排水ポンプ場維持管理業務委託	949
・下水道（雨水）台帳作成業務委託	1,232
・管渠清掃業務委託	8,847
・修繕費（雨水幹線、排水樋門等修繕）	8,660

○農業集落排水

・光熱水費（マンホールポンプ等電気料金）	22,390
・マンホールポンプ維持管理業務委託	58,976
・その他管路台帳デジタル化業務委託等	6,754
・修繕費（管渠等修繕）	27,229

支出科目 (P549～P550)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
------------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
処理場費	1,176,167	1,172,322	3,845

経 費 内 訳					
給料	17,645	燃料費	1,003	修繕費	103,749
手当	10,104	光熱水費	214,919	材料費	127
賞与引当金繰入額	2,367	印刷製本費	88	負担金	383
法定福利費	3,964	通信運搬費	2,610	保険料	1,454
法定福利費引当金繰入額	1,960	委託料	782,826	公課費	8
旅費	169	手数料	1,035		
備用品費	30,702	使用料及び賃借料	1,054		

下水道センター、浄化センター及び農業集落排水処理施設において、汚水を適正に処理し、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るもの

【目的】

家庭及び事業所から排出される汚水を適正に処理することにより、公共用水域の水質の保全に資する。併せて処理工程で生じる下水汚泥を再資源化することにより、環境の保全及び資源の有効利用を図る。

【3年度目標】

- ・下水道法及び浄化槽法に基づく施設の適切な運転管理により、水質汚濁防止法等の放流水の水質基準を遵守した上で、自主基準を達成する。
- ・下水道センター及び浄化センターにおいて、汚泥の全量再資源化を図るとともに、汚泥発生量の抑制による処分費の削減を図る。

【実施内容】

○下水道センター及び各浄化センター

- ・消耗品（薬剤等） 30,570
- ・光熱水費（電気料金、ガス料金、水道料金） 89,672
- ・下水道センター運転維持管理業務委託 122,364
- ・浄化センター運転維持管理業務委託 61,846
- ・浄化センター包括的維持管理業務委託 123,508
- ・汚泥運搬、処理業務委託 129,613
- ・その他施設点検業務委託等 24,199
- ・修繕費（設備取替修繕等） 78,026

○農業集落排水処理施設

・光熱水費（電気料金、水道料金）	125,247
・農業集落排水処理場維持管理業務委託	274,684
・汚泥減容化装置管理業務委託	27,588
・その他施設点検業務委託等	19,024
・修繕費（設備取替修繕等）	25,723

支出科目 (P550)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
浄化槽費	7,159	6,885	274

経 費 内 訳			
備用品費	34	委託料	6,759
通信運搬費	4	手数料	16
		修繕費	346

西部中山間地区における生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図るため、市が設置した合併処理浄化槽の適切な維持管理を行うもの

【目的】

市が設置した合併処理浄化槽の維持管理を適切に行うことにより、生活環境の保全、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【3年度目標】

浄化槽法に基づき、合併処理浄化槽の法定検査や点検、清掃などの維持管理を適切に行う。

【実施内容】

- ・ 合併処理浄化槽消耗品 34
- ・ 合併処理浄化槽維持管理業務委託 6,742
- ・ 合併処理浄化槽不具合緊急対応業務委託 17
- ・ 口座振替手数料 16
- ・ 合併処理浄化槽修繕費 346

支出科目 (P550)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
-------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
普及指導費	18,321	15,730	2,591

経 費 内 訳					
手当	320	備用品費	62	保険料	23
賞与引当金繰入額	160	燃料費	94	貸付金	6,562
報酬	4,505	通信運搬費	99		
法定福利費	790	使用料及び賃借料	370		
法定福利費引当金繰入額	25	修繕費	23		
旅費	190	補助金	5,098		

公共下水道及び農業集落排水への接続率の向上を図るため、排水設備設置費の助成などの接続支援や、生活排水処理推進員の戸別訪問による接続相談を実施するもの

【目的】

供用区域における排水設備の設置を促進することにより、生活環境の改善、公衆衛生の向上及び公共用水域の水質保全を図る。

【3年度目標】

- ・公共下水道については、新規供用区域や供用済区域の未接続世帯への接続促進を行う生活排水処理推進員が、接続率の低い地区や供用開始から3年以内の地区を重点的に戸別訪問し、接続率の向上を図る。
- ・農業集落排水については、農業集落排水組合と連携し接続に対する啓発を行うことにより、接続率の向上を図る。

【実施内容】

○公共下水道

- ・報酬等（生活排水処理推進員3人分） 6,342
- ・排水設備設置費助成金（低所得世帯11件・生活保護世帯1件） 1,574
- ・排水設備設置費助成金（共同排水設備2件） 2,765
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（35件うち新規8件） 122
- ・排水設備設置資金預託金（35件うち新規8件） 5,147

○農業集落排水

- ・排水設備設置費助成金（生活保護世帯1件） 600
- ・排水設備設置資金利子補給補助金（6件うち新規1件） 37
- ・排水設備設置資金預託金（6件うち新規1件） 1,415

支出科目 (P550～P551)	1 款 1 項	下水道事業費用 営業費用
------------------	---------	--------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
業務費	116,115	109,043	7,072

経 費 内 訳					
手当	46	旅費	80	使用料及び賃借料	3,754
賞与引当金繰入額	48	備用品費	71	負担金	31
報酬	1,319	通信運搬費	771	積立金	6
法定福利費	238	委託料	105,039		
報償費	4,686	手数料	26		

下水道事業を運営するために必要不可欠な主要財源である受益者負担金、分担金及び下水道使用料等を適切に賦課徴収するとともに、収納率の向上を図るもの

【目的】

受益者負担金、分担金及び下水道使用料等を適切に賦課徴収する。

【3年度目標】

受益者負担金、分担金の適切な賦課を行うとともに、収納課と連携して収納率の向上を図る。

【実施内容】

- ・ 下水道使用料賦課徴収業務委託 83,211
- ・ 農業集落排水使用料賦課徴収業務委託 19,127
- ・ 受益者負担金賦課徴収電算業務委託 1,274
- ・ 受益者負担金システム設定変更業務委託等 331
- ・ 受益者負担金データ抽出編集作業業務委託 638
- ・ 流量メーター更新設置業務委託 458
- ・ 受益者負担金システム機器借上料 3,754

提出課	生活排水対策課・下水道建設課
-----	----------------

支出科目 (P553)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
管渠建設改良費	3,185,228	3,627,025	△441,797

経 費 内 訳			
委託料	145,754	工事請負費	2,532,649
		補償金	506,825

生活環境の改善、公共用水域の水質保全を図るとともに、浸水被害の軽減を図るため、公共下水道の整備を実施するもの

また、人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道施設を統合し、汚水処理の効率化を図り、維持管理費を抑制し、下水道事業の経営健全化を図るもの

【目的】

悪臭や害虫の発生源を排除するため汚水管渠を整備し、衛生的で快適な生活環境へ改善を図るとともに、集中豪雨などに対応するため雨水管渠を整備し、浸水被害の軽減を図る。
農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道施設を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図るとともに、管路施設の老朽化に伴う施設の更新を計画的に実施する。

【3年度目標】

- ・公共下水道全体計画に対し、整備面積ベースの進捗率を71.1%（前年比+0.7%）にする。
- ・工事については、早期に発注し、年度内に完了する。

【実施内容】

○公共下水道汚水整備事業 2,728,156

地区	施工地	実施内容	
合併前 上越市	岩木ほか	実施設計業務委託	φ150～200mm L=2,800m
		地質調査業務委託	φ66～86mm N=5 孔
	下荒浜ほか	汚水管渠工事	φ75～450mm L=5,340m
	国府二丁目ほか	マンホールポンプ新設工事	N=2 基
	下荒浜ほか	舗装本復旧工事	一式
	下荒浜ほか	物件移転補償	ガス管、水道管 一式
	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=193 か所
柿崎区	上下浜	汚水管渠工事	φ75～150mm L=1,131m
		マンホールポンプ新設工事	N=1 基
		舗装本復旧工事	一式
		物件移転補償	ガス管、水道管 一式
	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=8 か所

地区	施工地	実施内容	
大潟区	犀潟	実施設計業務委託	L=3,067m
		地質調査業務委託 φ66~86mm	N=13孔
		汚水管渠工事 φ150~200mm	L=1,011m
		舗装本復旧工事	一式
	物件移転補償 ガス管、水道管ほか	一式	
	処理区域内一円	接続柵設置工事	N=15か所

○公共下水道雨水整備事業 369,986

地区	施工地	実施内容	
合併前 上越市	新町	現況調査業務委託	A=9ha
	春日新田二丁目	実施設計業務委託（排水ポンプ）	N=1か所
	春日山町三丁目ほか	基本設計業務委託	A=19ha
	西本町三丁目ほか	水位計新設工事	N=2か所
	北城町一丁目	雨水管渠工事 φ2000mm	L=39m
	仲町一丁目	既設水路内面改修工事	L=173m
	寺町一丁目	雨水管渠工事 □1300mm×1200mm	L=145m
	寺町一丁目ほか	物件移転補償 ガス管、水道管	一式

○特定環境保全公共下水道汚水連携事業（管渠） 54,362

地区	施工地	実施内容	
安塚区	松崎	圧送ポンプ設置工事施工監理業務委託	一式
		圧送ポンプ設置工事	一式

○その他

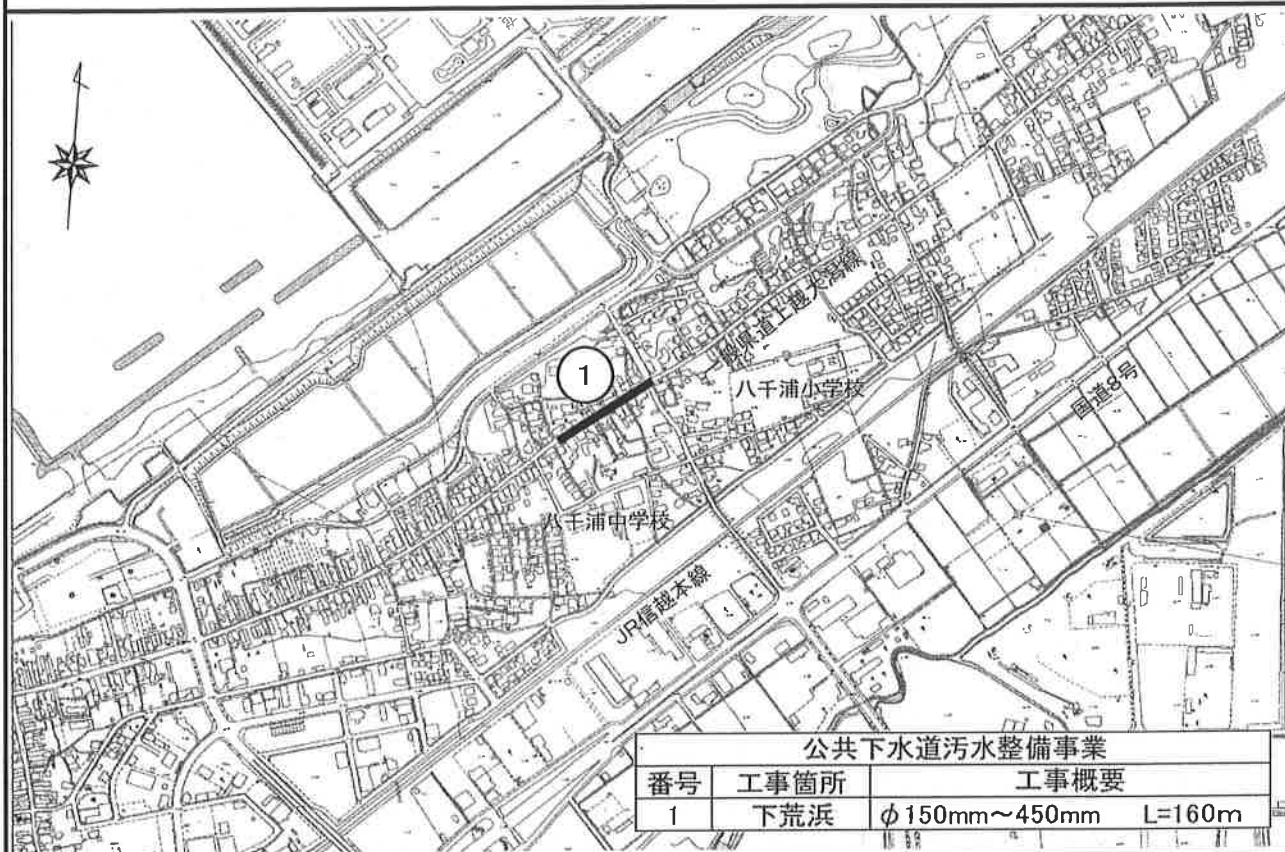
- ・公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づくマンホール蓋取替工事 8,056
- ・管渠修繕工事（下水道管路施設） 4,208
- ・管渠修繕工事（農業集落排水処理施設） 9,932
- ・特定環境保全公共下水道接続柵設置工事 ほか 10,528

※ 前頁の「本年度」及び「前年度」の金額は当初予算額である。
ただし、下記の表は、各年度における国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による補正予算の影響額を反映し、実質的な予算比較を表示している。

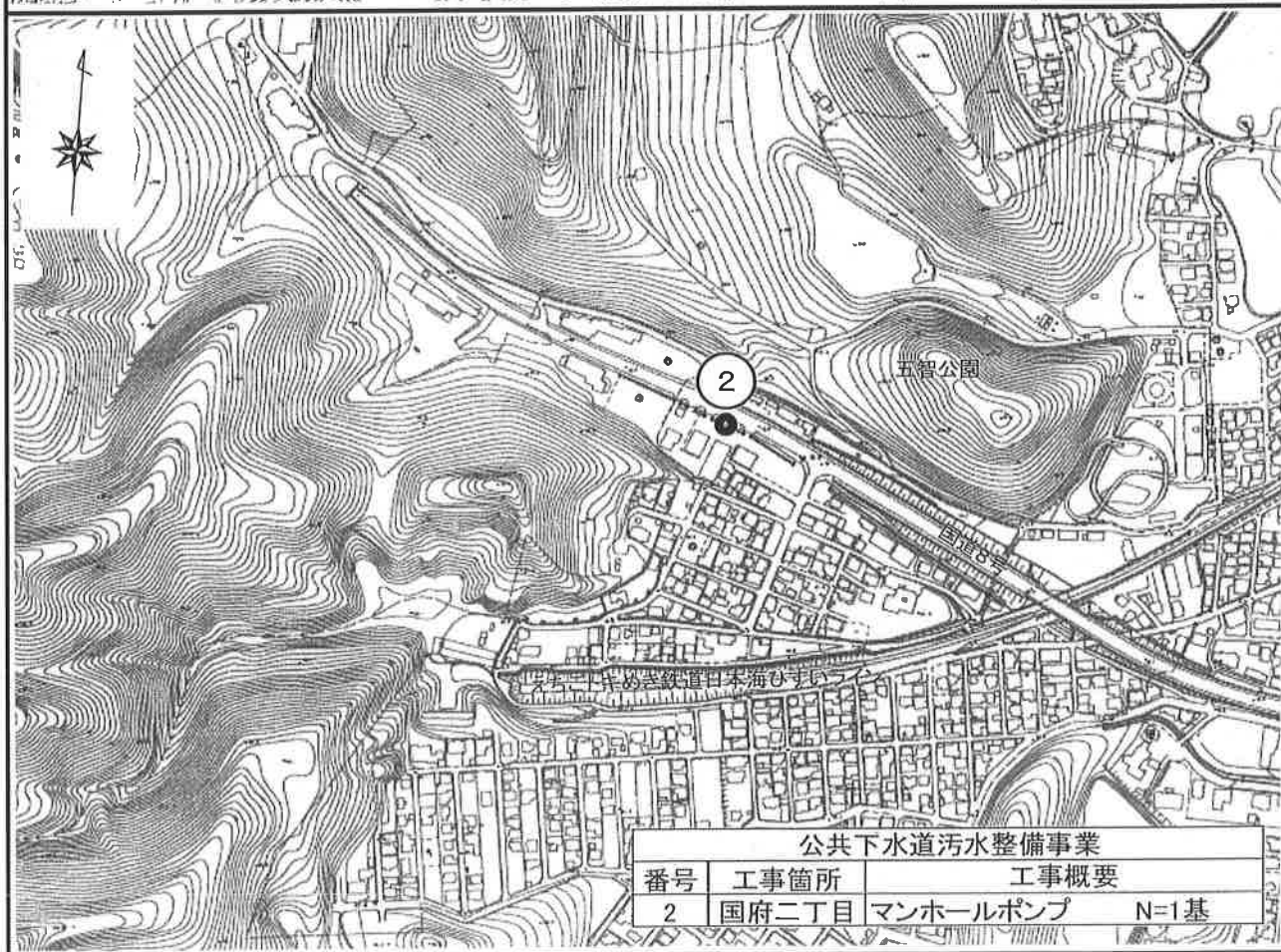
本年度			前年度			比較
令和2年度3月補正予算額(※)	当初予算額	合計	令和元年度3月補正予算額	当初予算額	合計	
5,559	3,185,228	3,190,787	135,400	3,627,025	3,762,425	△571,638

※各年度の補正予算額は、国の補正予算を活用した事業費の前倒し等による額を示す。

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)1/6

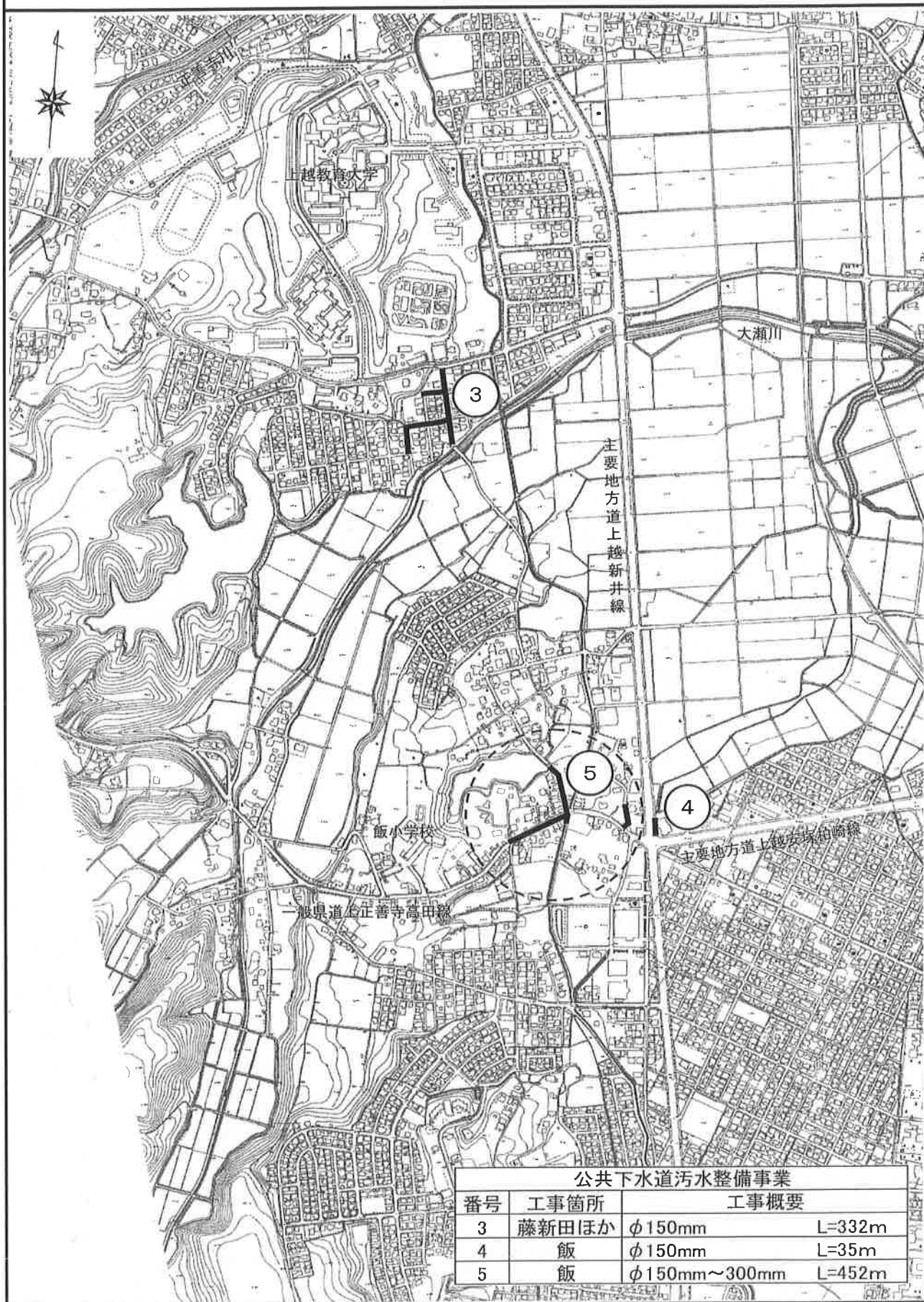


公共下水道污水整備事業		
番号	工事箇所	工事概要
1	下荒浜	φ150mm~450mm L=160m

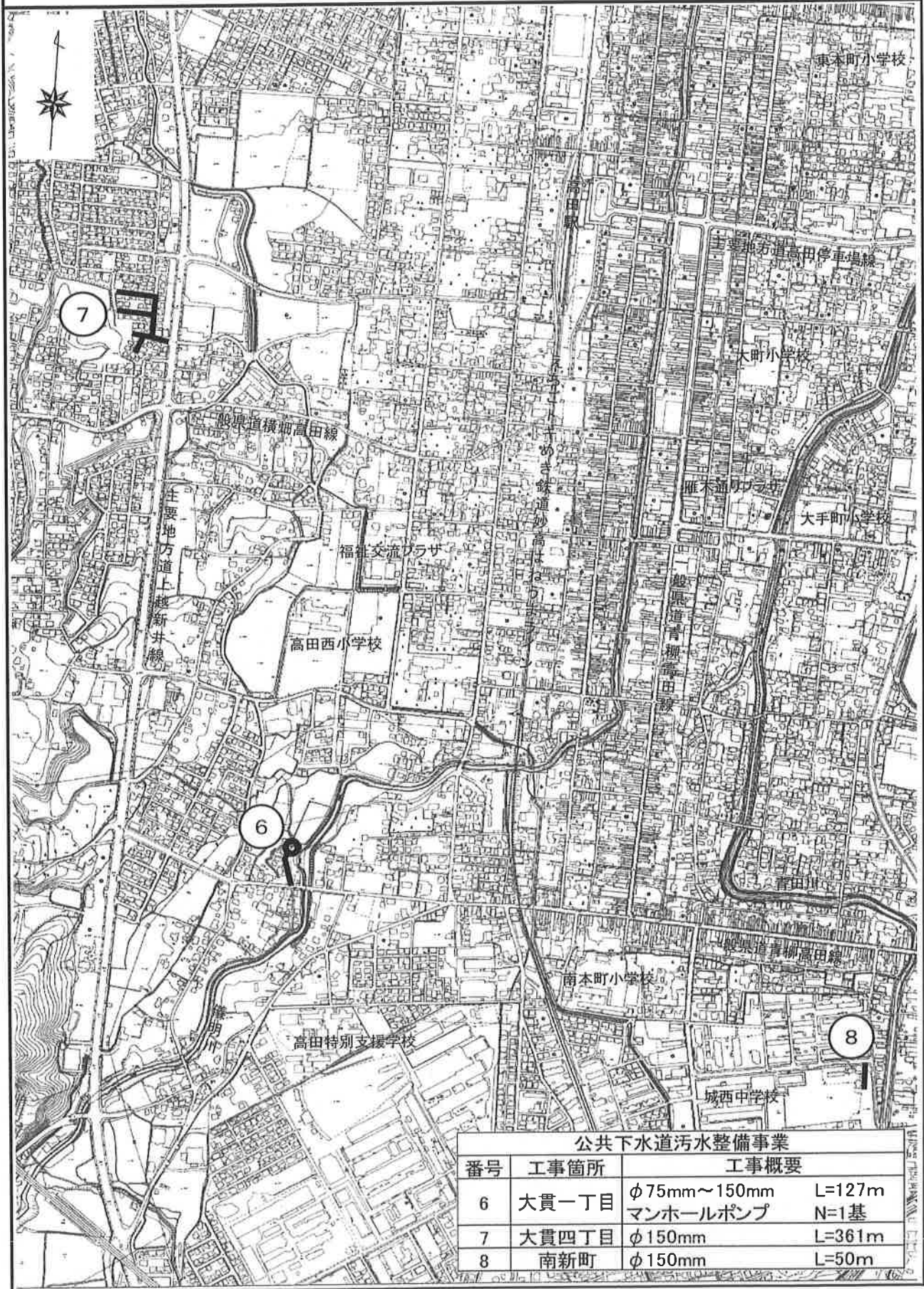


公共下水道污水整備事業		
番号	工事箇所	工事概要
2	国府二丁目	マンホールポンプ N=1基

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)2/6

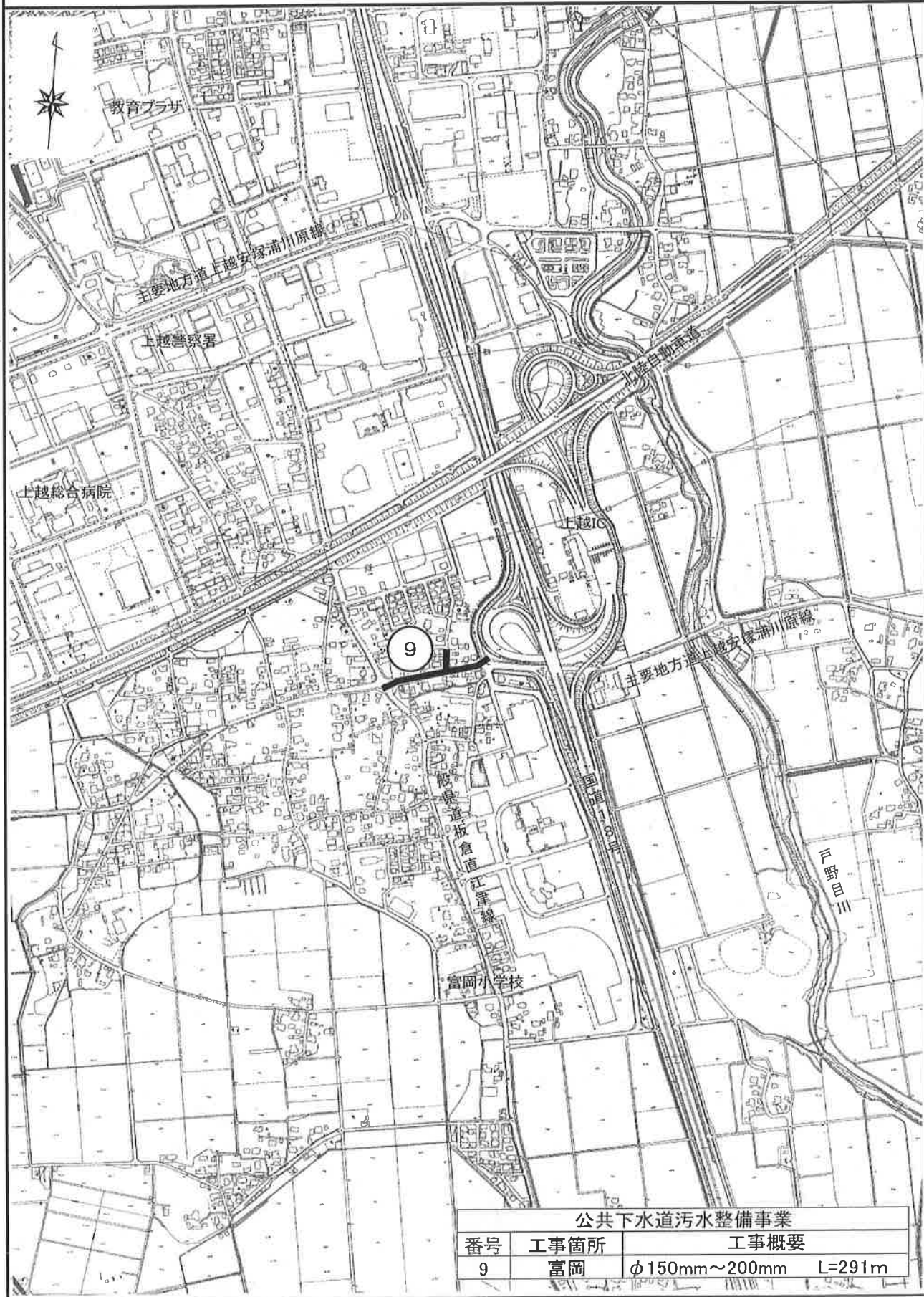


令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)3/6



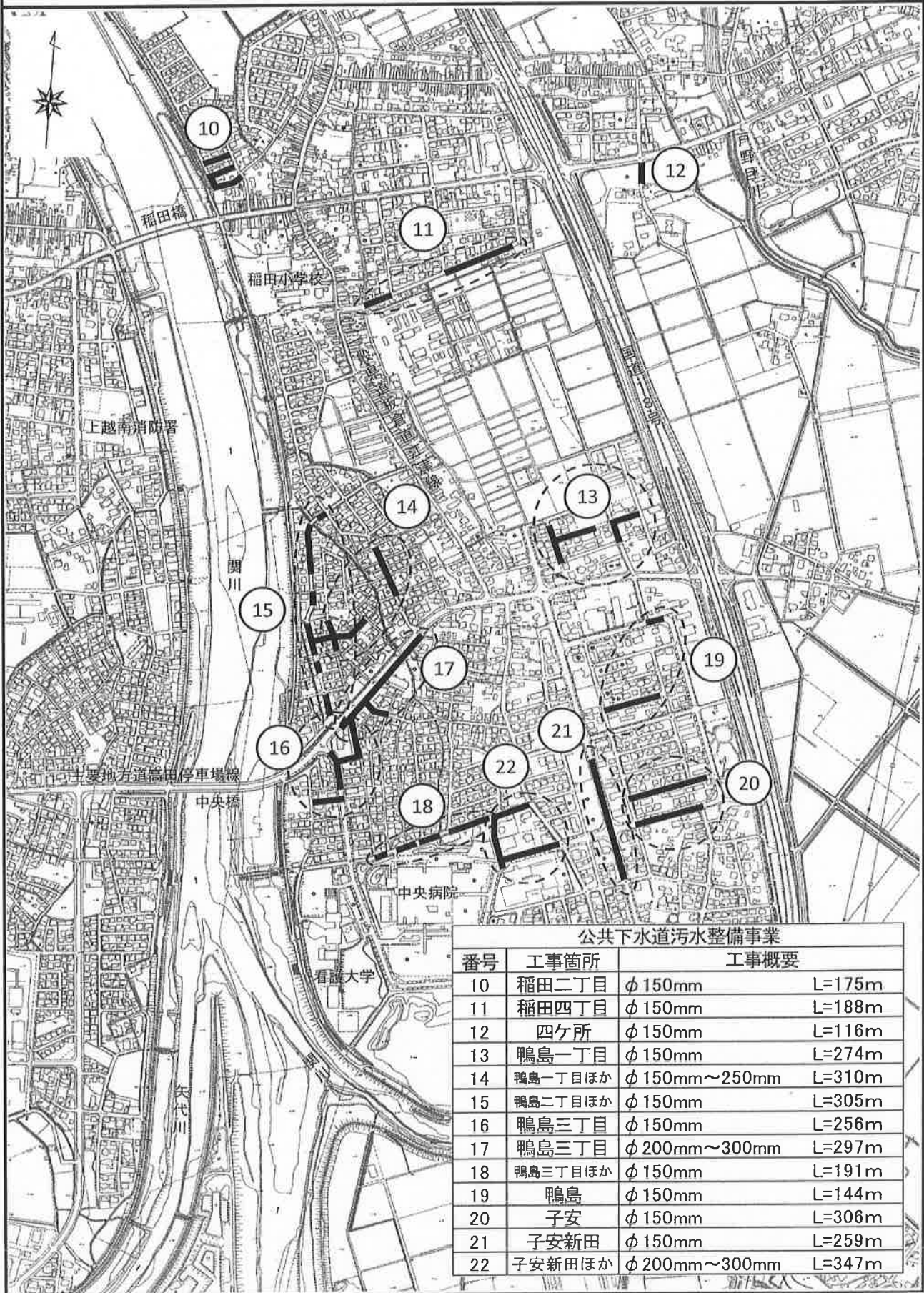
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
6	大貫一丁目	φ75mm~150mm マンホールポンプ	L=127m N=1基
7	大貫四丁目	φ150mm	L=361m
8	南新町	φ150mm	L=50m

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)4/6



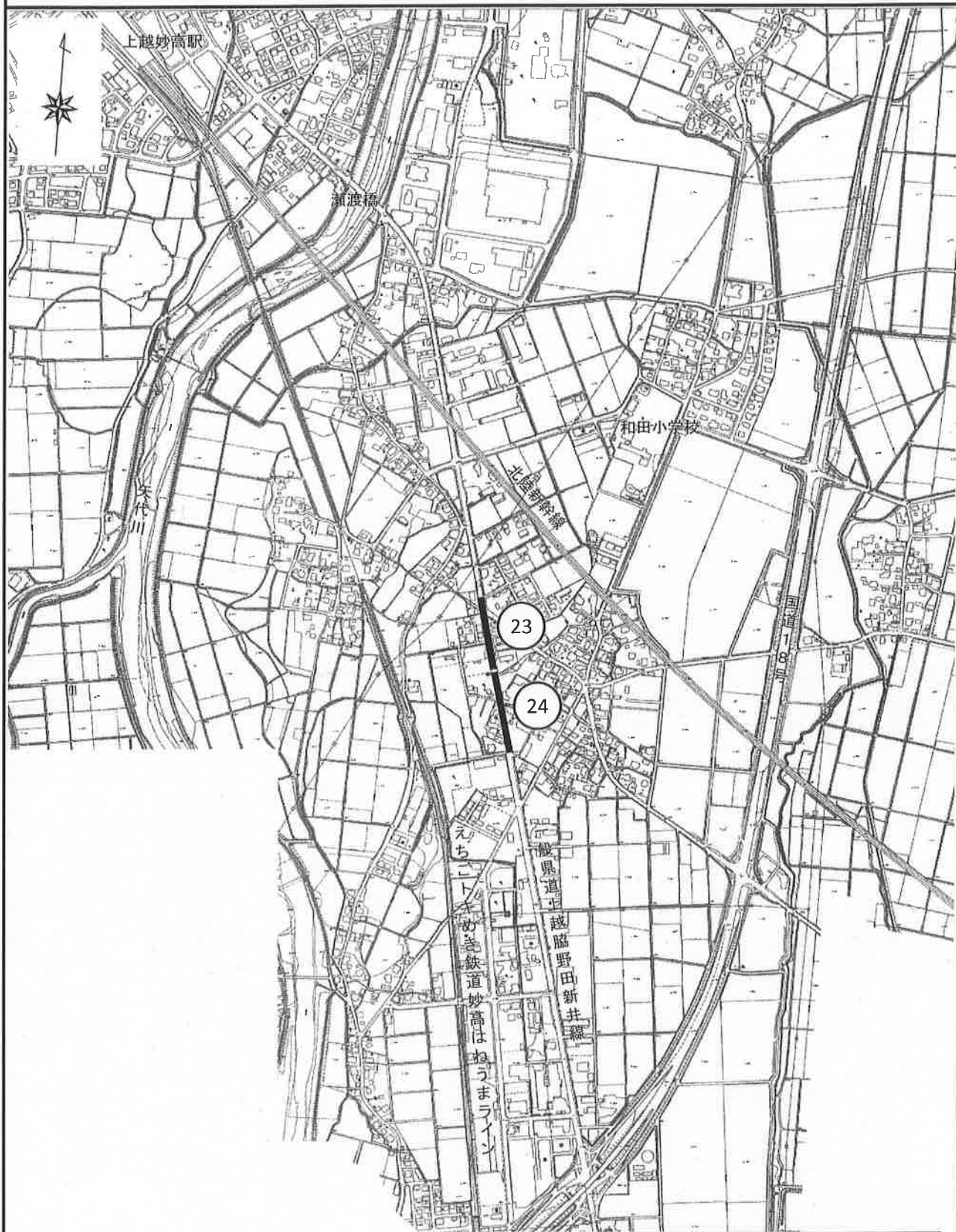
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
9	富岡	φ150mm~200mm	L=291m

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)5/6



公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
10	稲田二丁目	φ 150mm	L=175m
11	稲田四丁目	φ 150mm	L=188m
12	四ヶ所	φ 150mm	L=116m
13	鴨島一丁目	φ 150mm	L=274m
14	鴨島一丁目ほか	φ 150mm~250mm	L=310m
15	鴨島二丁目ほか	φ 150mm	L=305m
16	鴨島三丁目	φ 150mm	L=256m
17	鴨島三丁目	φ 200mm~300mm	L=297m
18	鴨島三丁目ほか	φ 150mm	L=191m
19	鴨島	φ 150mm	L=144m
20	子安	φ 150mm	L=306m
21	子安新田	φ 150mm	L=259m
22	子安新田ほか	φ 200mm~300mm	L=347m

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(上越処理区)6/6



公共下水道污水整備事業

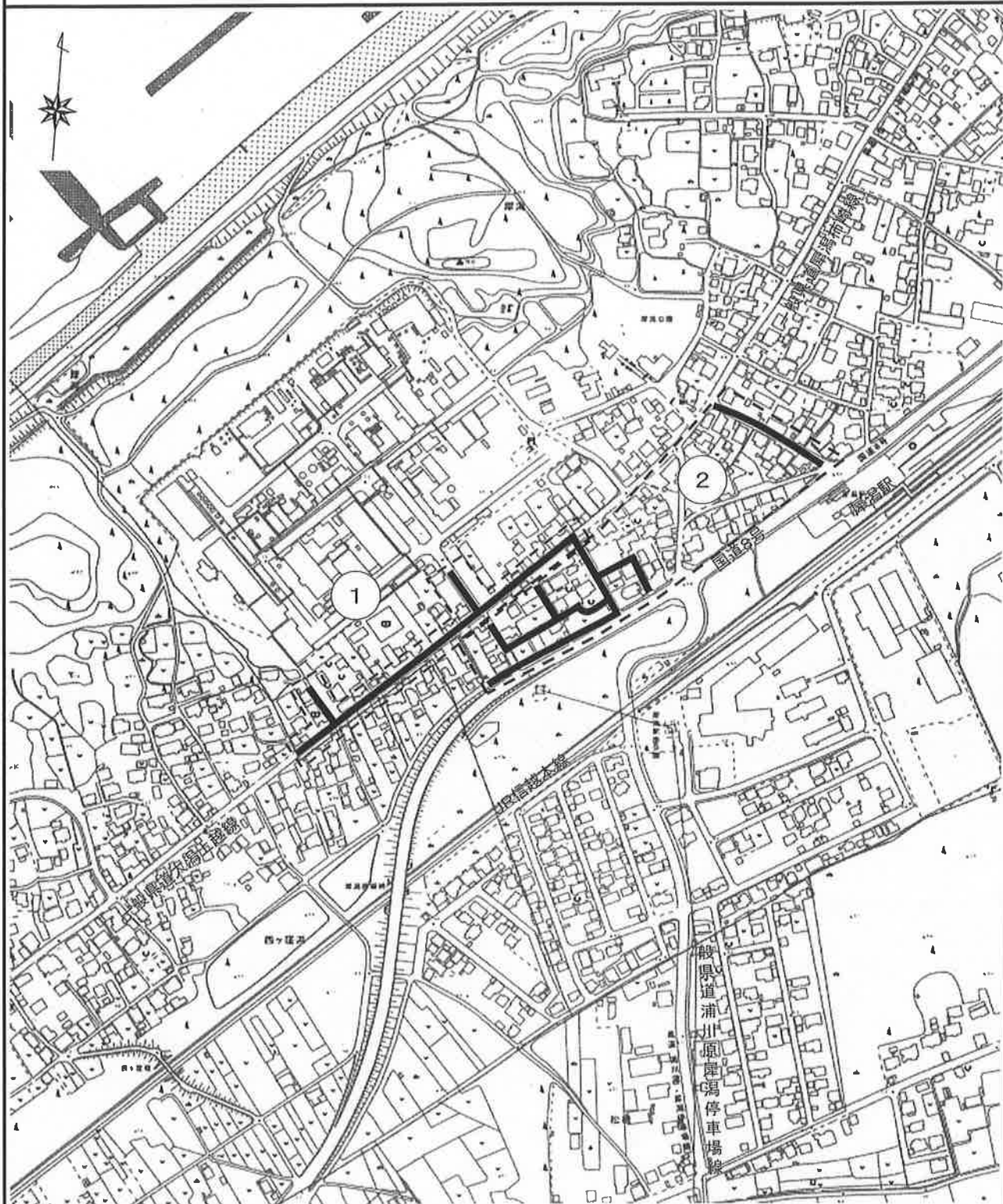
番号	工事箇所	工事概要	
23	寺町ほか	φ300mm	L=164m
24	寺町	φ300mm	L=200m

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(柿崎処理区)



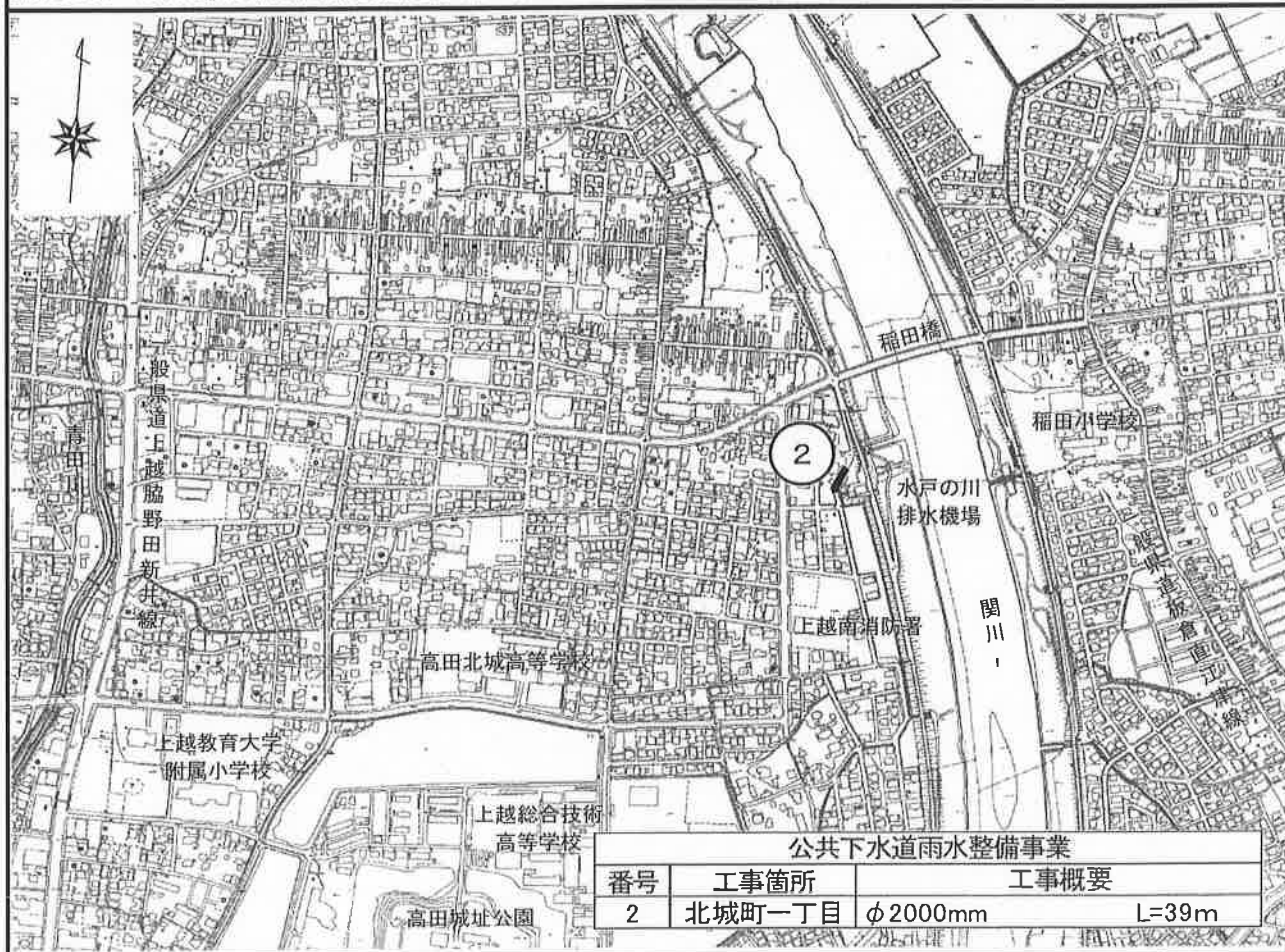
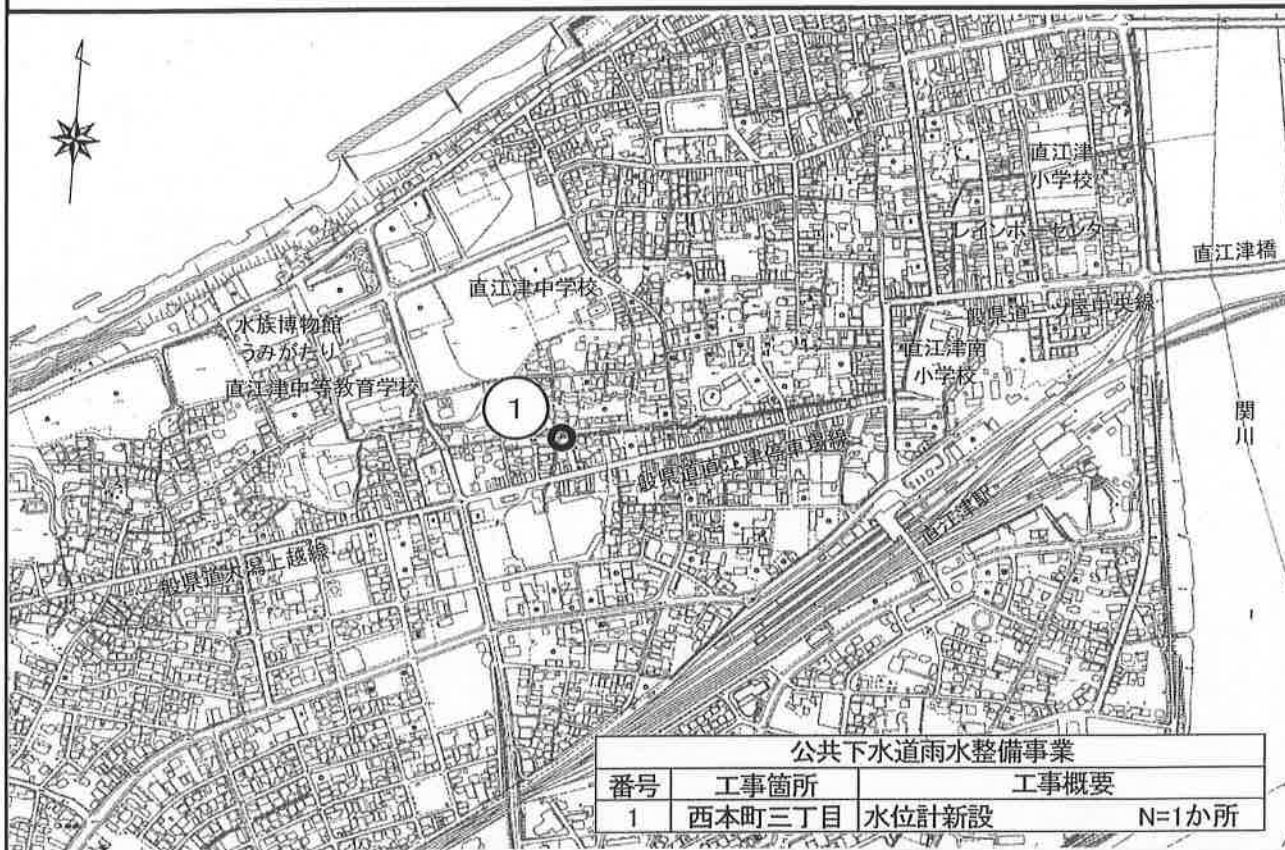
公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
1	柿崎区上下浜	φ 150mm	L=283m
2	柿崎区上下浜	φ 150mm	L=313m
3	柿崎区上下浜	φ 75mm~150mm	L=446m
4	柿崎区上下浜	φ 150mm	L=89m
5	柿崎区上下浜	マンホールポンプ	N=1基

令和3年度 公共下水道(污水)工事箇所図(大湊処理区)

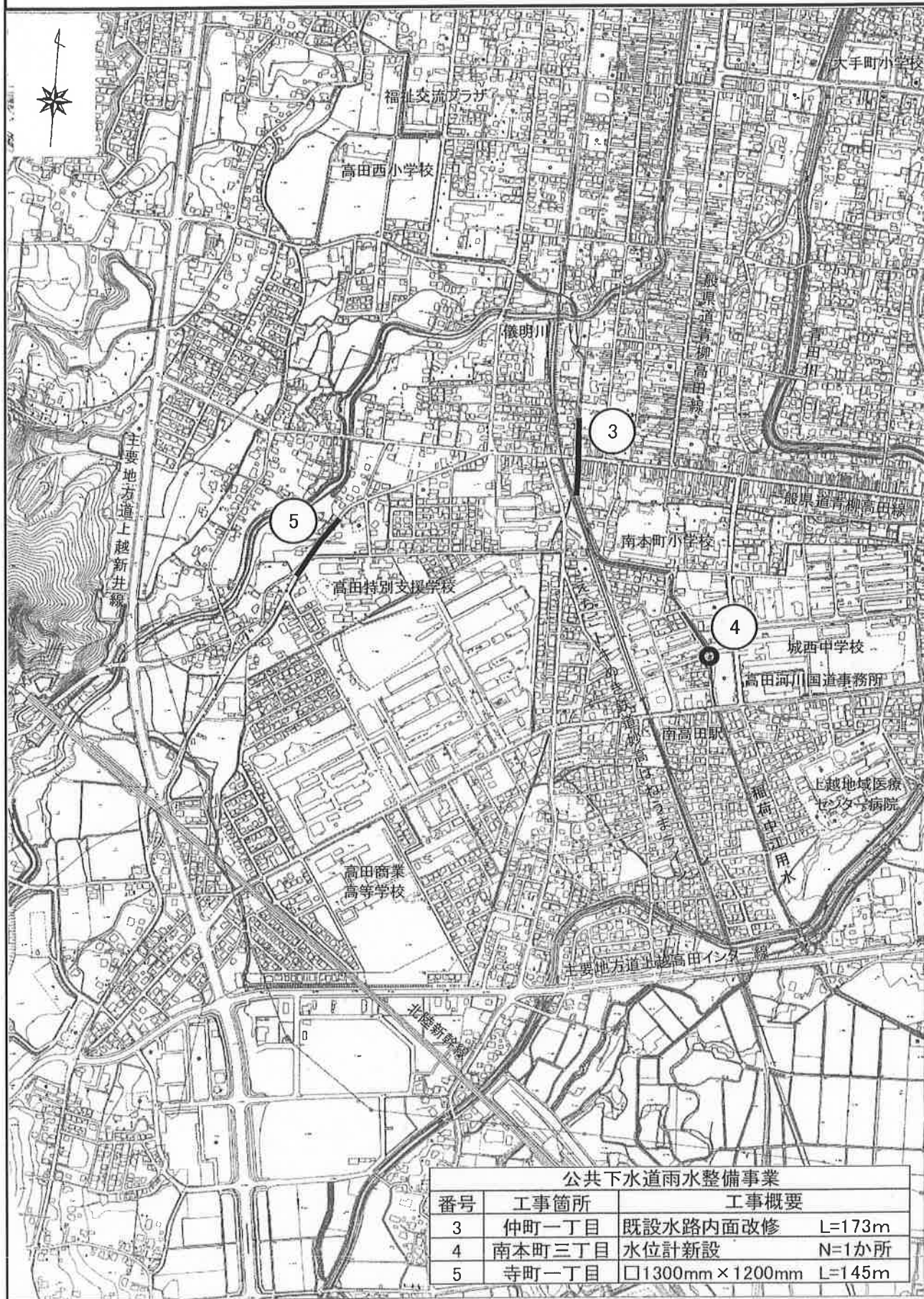


公共下水道污水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
1	大湊区犀潟	φ 150mm~200mm	L=414m
2	大湊区犀潟	φ 150mm	L=597m

令和3年度 公共下水道(雨水)工事箇所図(上越処理区)1/2

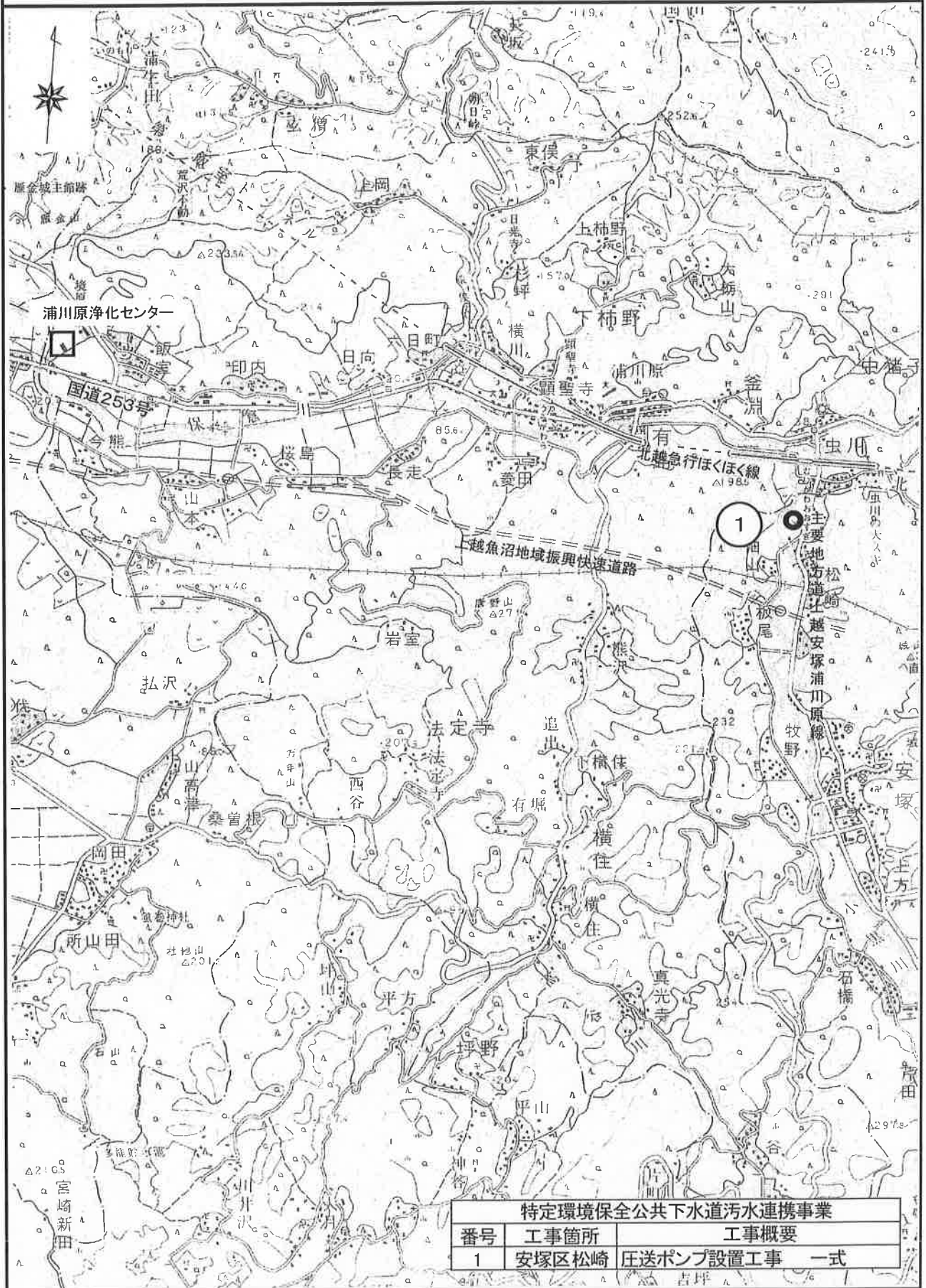


令和3年度 公共下水道(雨水)工事箇所図(上越処理区)2/2



公共下水道雨水整備事業			
番号	工事箇所	工事概要	
3	仲町一丁目	既設水路内面改修	L=173m
4	南本町三丁目	水位計新設	N=1か所
5	寺町一丁目	□1300mm×1200mm	L=145m

令和3年度 特定環境保全公共下水道(污水連携)
工事箇所図(浦川原処理区)



支出科目 (P553)	1 款 1 項	下水道事業資本的支出 建設改良費
-------------	---------	------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
処理場建設改良費	266,911	759,604	△492,693

経 費 内 訳					
旅費	166	委託料	50,380	工事請負費	216,313
備用品費	18	使用料及び賃借料	29	負担金	5

下水道センター及び浄化センターの劣化状況の点検・調査結果を基に策定した公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づき、設備の更新及び所要の耐震化を計画的に行うとともに、農業集落排水処理施設の安定的な機能を確保するため、機器更新等の修繕工事を行い、施設全体の長寿命化を図るもの

また、人口減少等に伴う使用料収入の減少に対応するため、農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道施設を統合し、汚水処理の効率化を図り、維持管理費を抑制し、下水道事業の経営健全化を図るもの

【目的】

公共下水道ストックマネジメント修繕・改築計画に基づき、設備の計画的な改築・更新を行い、施設全体の長寿命化を図り、安定的な汚水処理を行う。

農業集落排水処理施設と特定環境保全公共下水道を統合し、効率的かつ効果的な汚水処理の実現を図る。また、農業集落排水処理施設の機器更新等の修繕工事を行い、施設全体の長寿命化を図り、安定的な機能を確保する。

【3年度目標】

- ・下水道センターにおける耐震診断調査業務及び受変電設備の改築更新に係る実施設計業務を早期に発注し、年度内に完了する。
- ・柿崎浄化センターにおける中央監視制御設備の改築更新に係る詳細設計業務を早期に発注し、年度内に完了する。
- ・汚水連携事業における浦川原浄化センターの電気及び機械設備増築工事を適切に実施し、年度内に完了する。

【実施内容】

○下水道センター機能高度化事業 39,600

地区	施工地	実施内容	
合併前 上越市	藤野新田	脱水機棟耐震診断調査業務委託	一式
		受変電設備改築更新実施設計業務委託	一式

○浄化センター機能高度化事業（柿崎浄化センター） 4,466

地区	施工地	実施内容	
柿崎区	馬正面	中央監視制御設備、制御電源設備詳細設計業務委託	一式

○公共下水道汚水連携事業（初田地区農業集落排水処理場） 13,882

地区	施工地	実施内容
柿崎区	角取	農業集落排水処理場廃止工事 一式

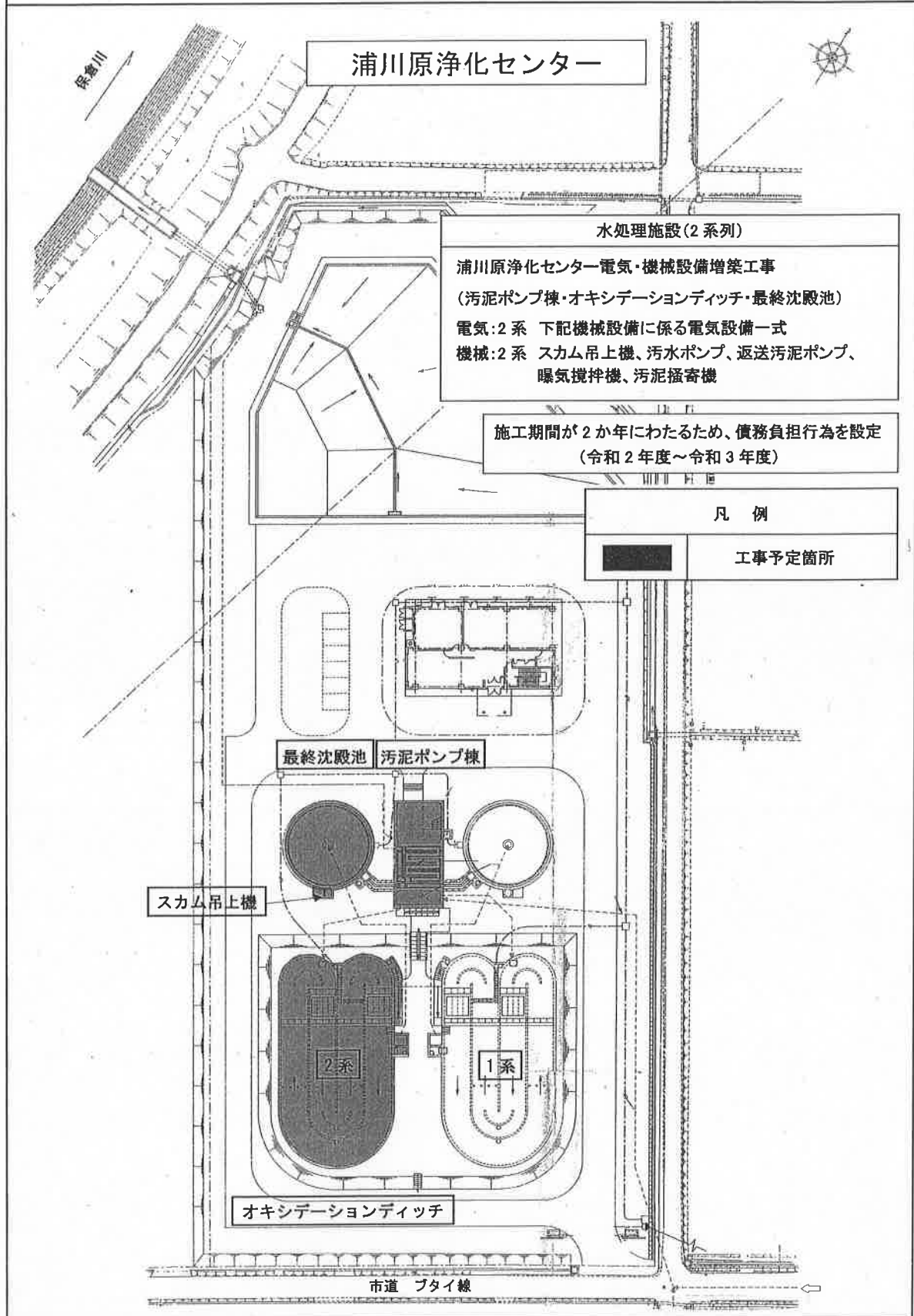
○特定環境保全公共下水道汚水連携事業（浦川原浄化センター） 164,111

地区	施工地	実施内容	R2 年度	R3 年度
浦川原区	飯室	施工監理業務委託 一式	←	→
		電気設備増築工事 水処理2系 電気設備 一式	←	→
		機械設備増築工事 水処理2系 機械設備 一式	←	→
		合計	220,130	164,111

○その他

- ・下水道センター修繕工事 5,587
- ・農業集落排水処理場修繕工事 39,047

令和3年度 特定環境保全公共下水道（污水連携）
 工事箇所図（浦川原処理区）



支出科目 (P553)	1 款 2 項	下水道事業資本的支出 固定資産購入費
-------------	---------	--------------------

単位：千円

科 目 名	本 年 度	前 年 度	比 較
有形固定資産購入費	32,039	6,323	25,716

経 費 内 訳			
土地	30,716	工具・器具及び備品	1,323

下水道事業に必要となる土地や備品などの有形固定資産について、取得及び購入するもの

【目的】

下水道事業に必要となる土地や備品などの有形固定資産について、適切に取得及び購入する。

【3 年度目標】

雨水幹線整備に必要な事業用地について、年度内に取得する。

【実施内容】

公共下水道雨水整備事業 30,716

雨水幹線整備用地取得（北城町一丁目） A=1,706 m²

